

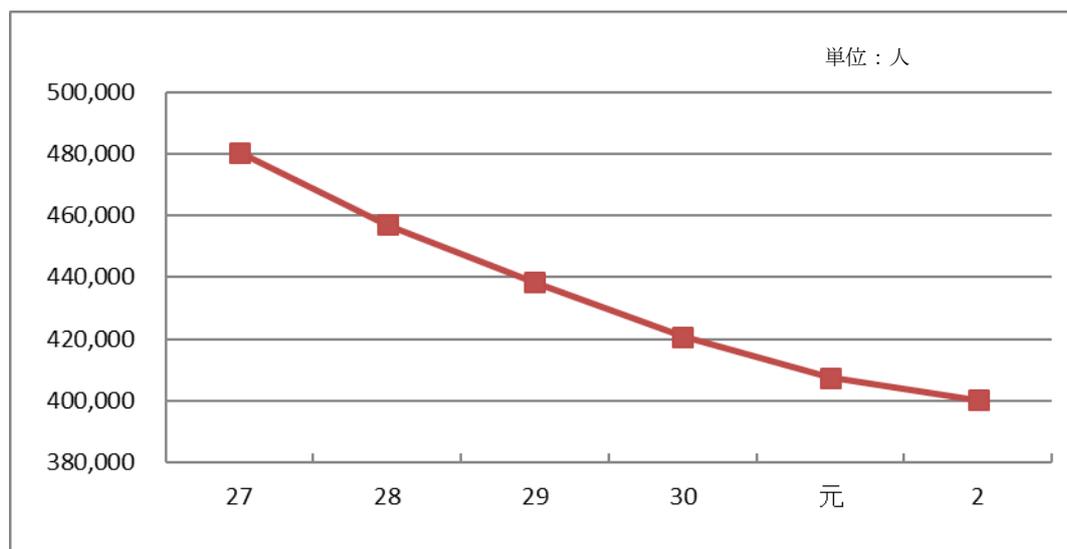
令和2年度国民健康保険の概況

〔1〕令和2年度末における一般状況

県下の被保険者数は400,272人（対前年度比1.7%減）と減少傾向にあります（第1図）。被保険者の構成割合は一般が400,272人、退職者等が0人となっています。

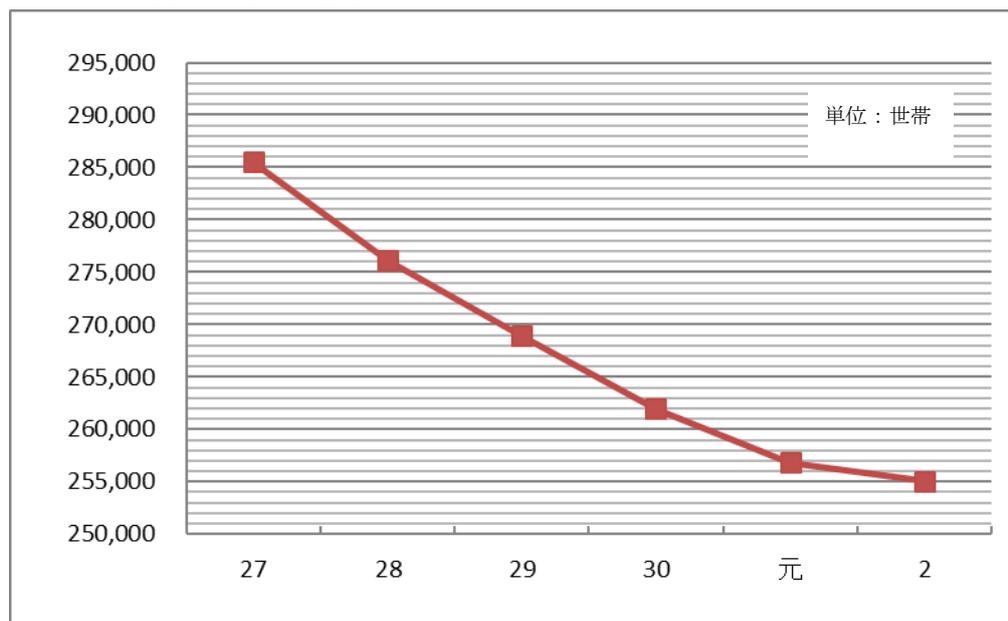
また、加入世帯数は255,054世帯（対前年度比0.7%減）で被保険者数と同様減少傾向にあり（第2図）、1世帯あたりの被保険者数も1.57人（対前年度比率1.1%減）となっており、減少傾向にあります。

第1図 年度別被保険者数の推移



年度	27	28	29	30	元	2
被保数	480,403	457,037	438,420	420,672	407,394	400,272

第2図 年度別世帯数の推移

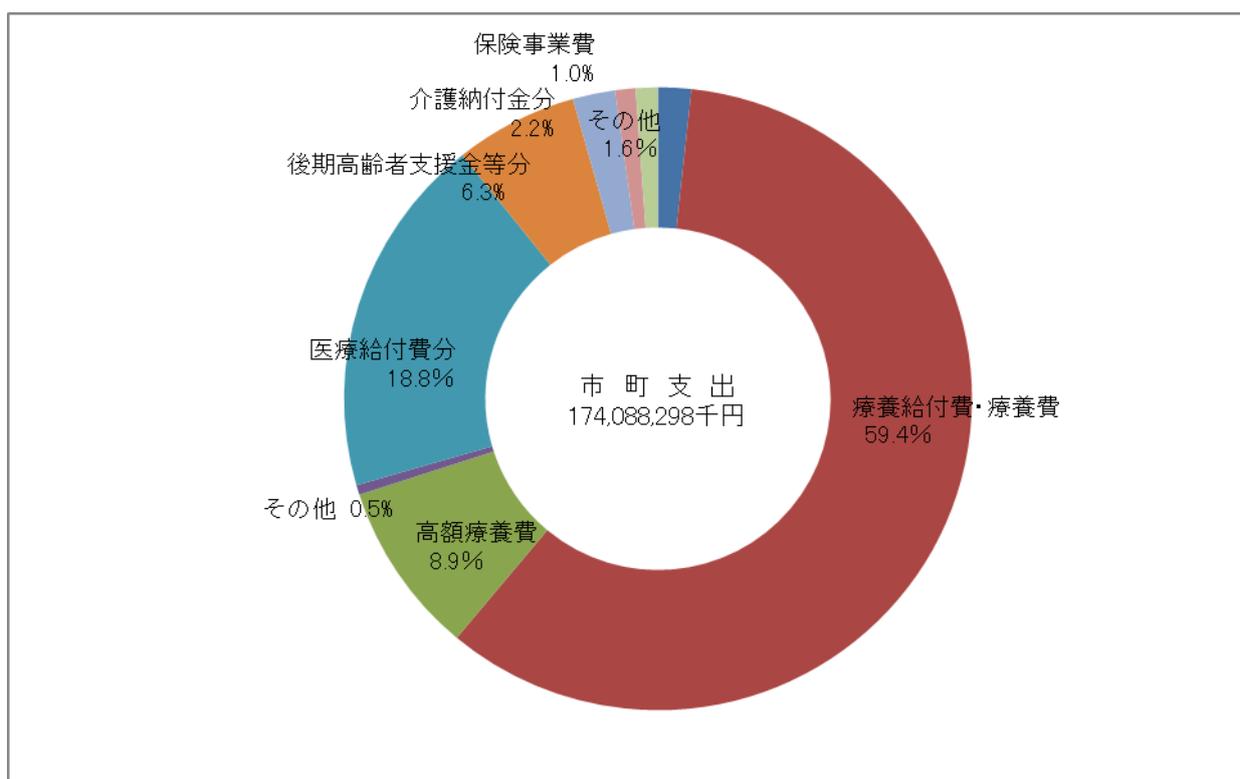
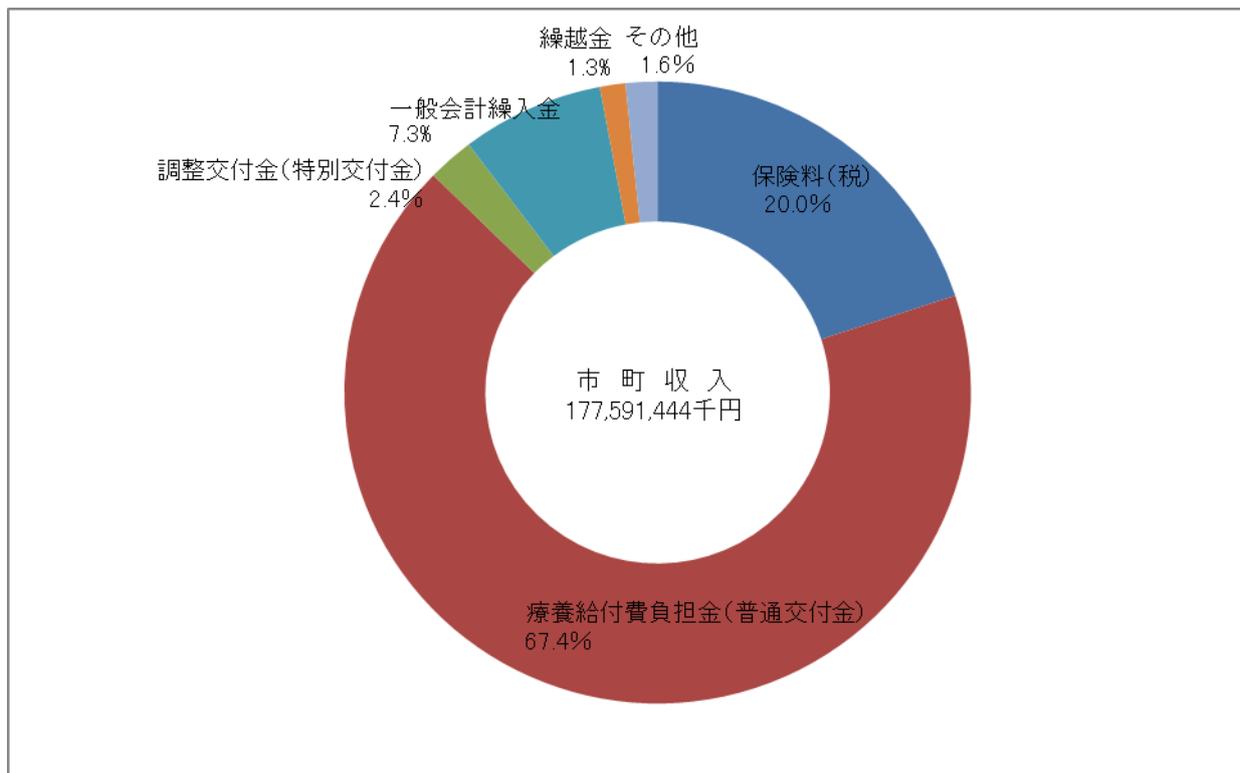


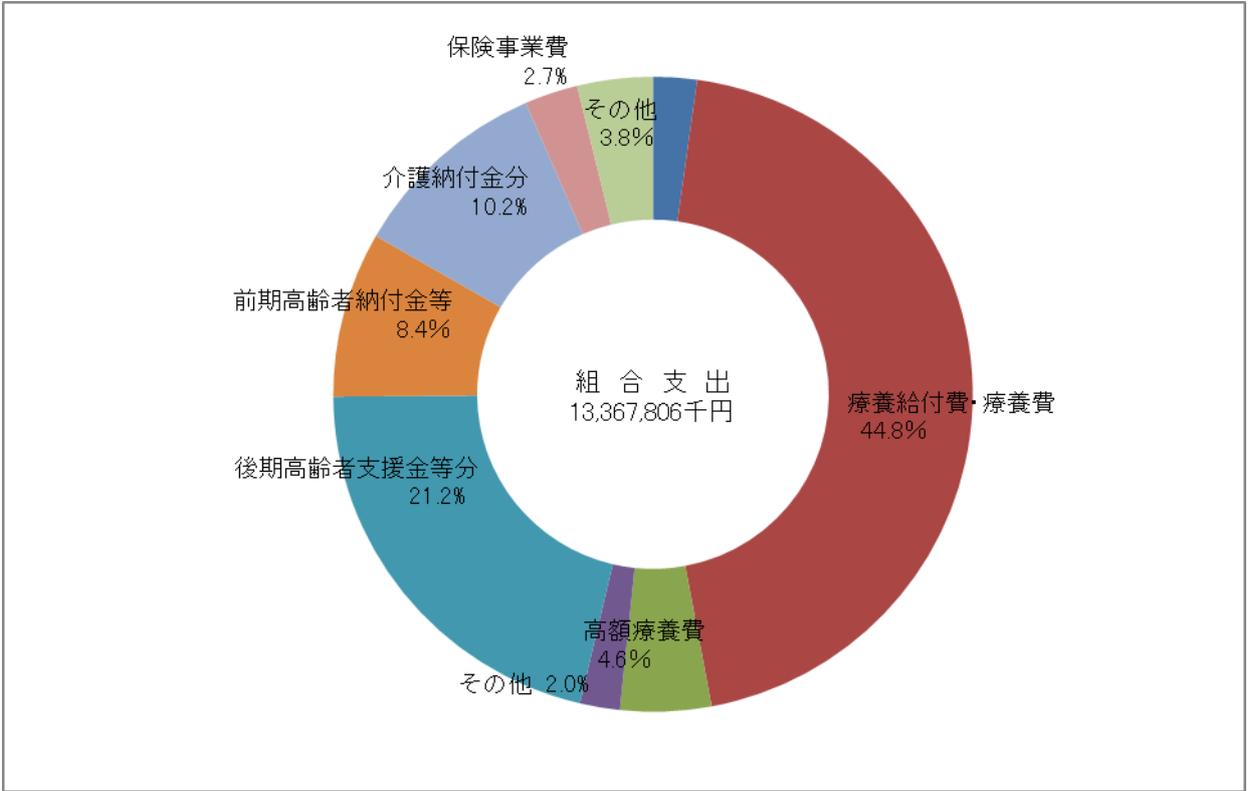
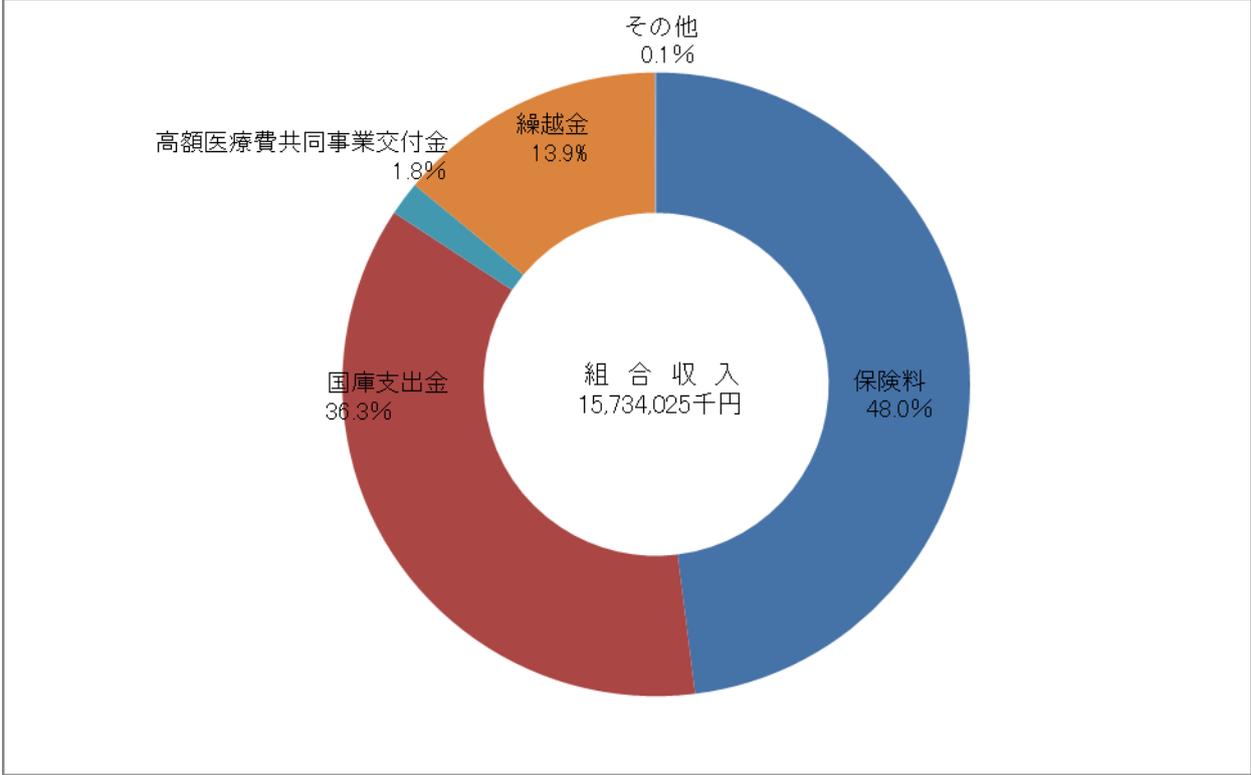
年度	27	28	29	30	元	2
世帯数	285,493	276,143	268,926	261,955	256,835	255,054

〔令和2年度における財政状況〕

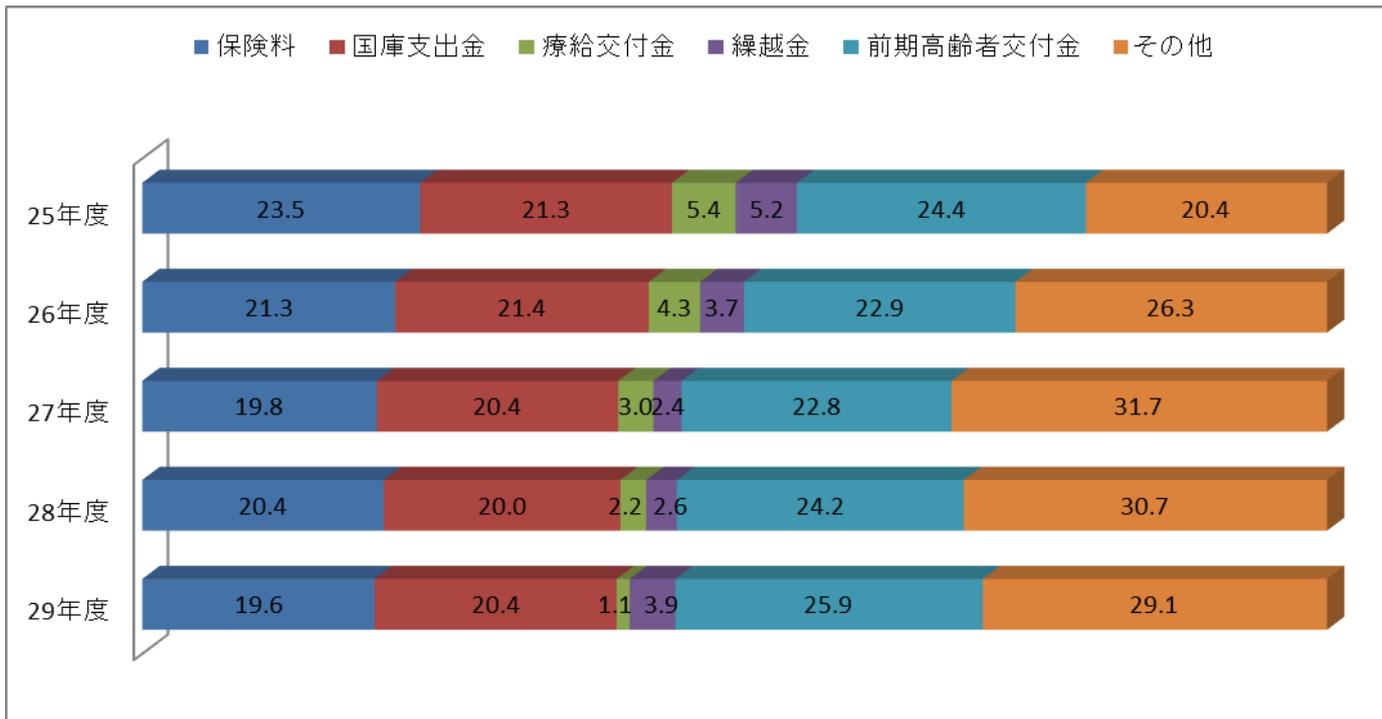
令和2年度における市町、組合の財政状況はそれぞれ、市町の歳入総額177,591百万円、歳出総額は174,088百万円、組合の歳入総額は、15,734百万円、歳出総額は13,368百万円となっています。

第3図 令和2年度収支構成図



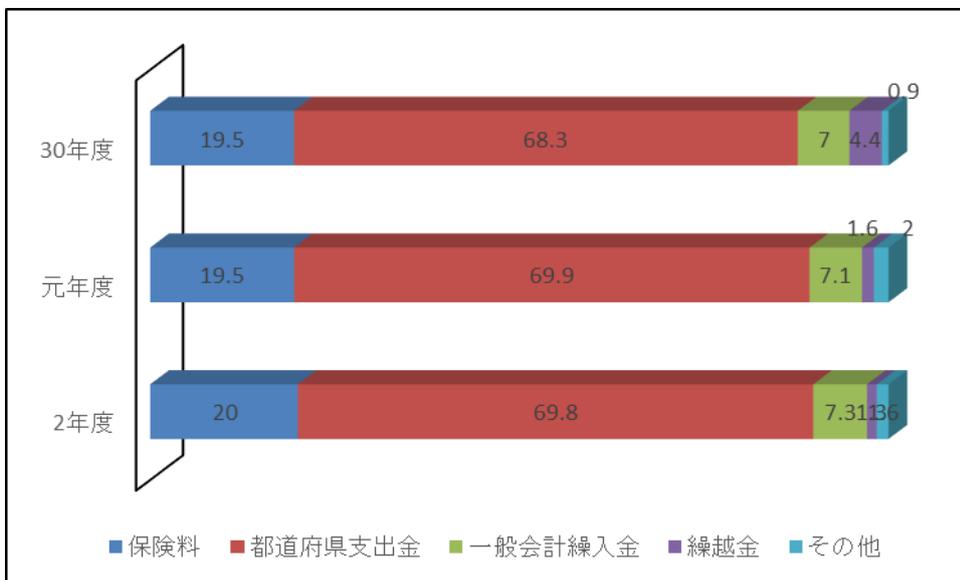


第4図 年度別収支構成比の推移（収入）

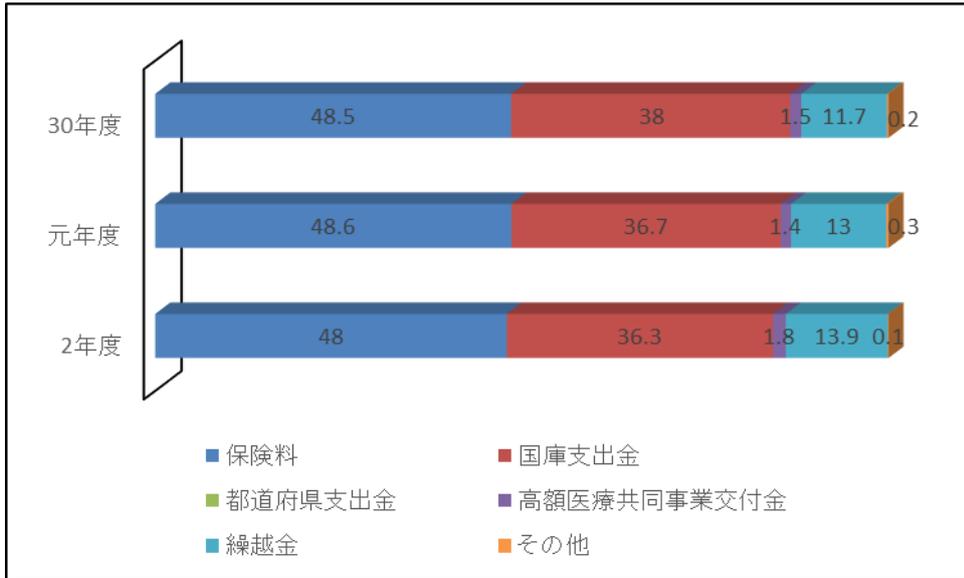


※30年度以降については、国民健康保険法が改正されたことに伴い収支構成が変わったため、市町と組合を分けて掲載します。

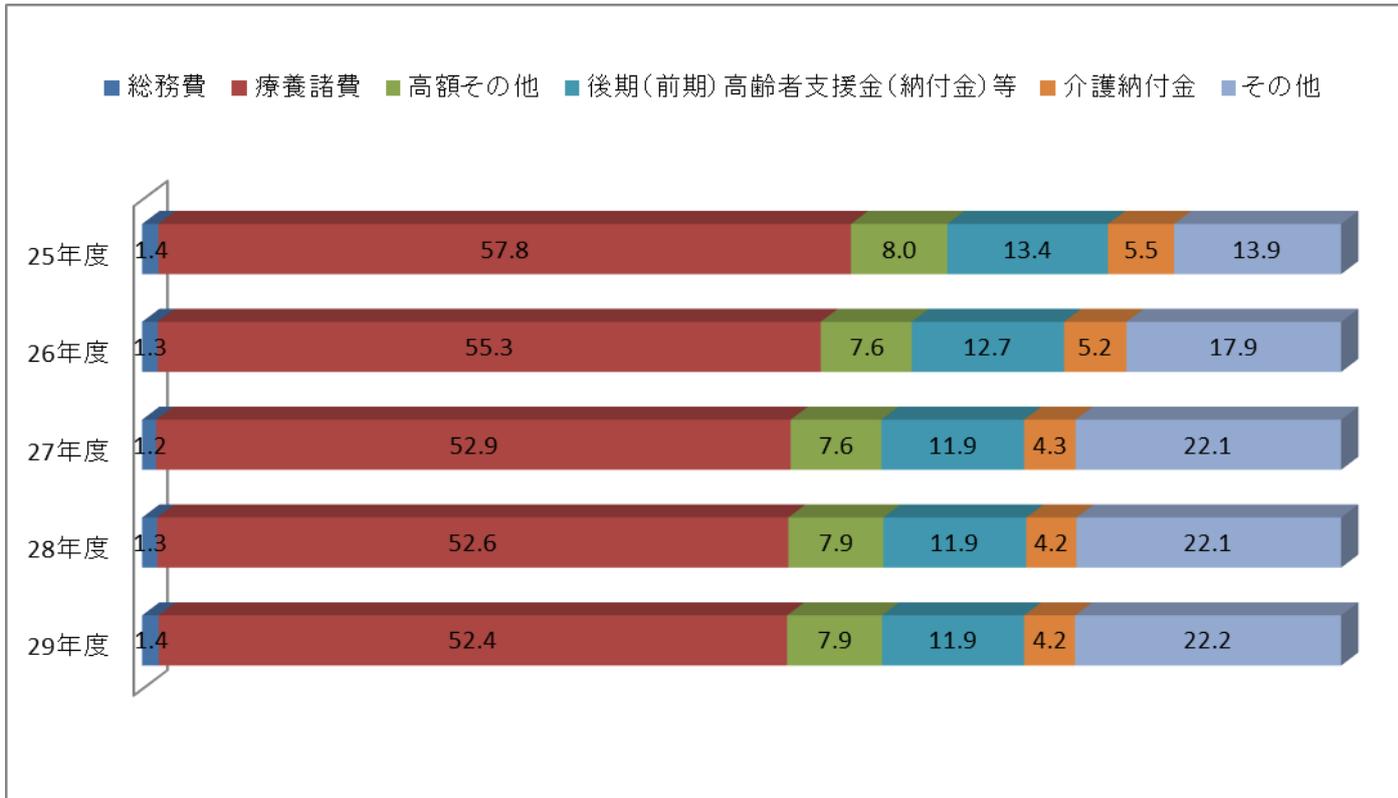
（市町）



(組合)

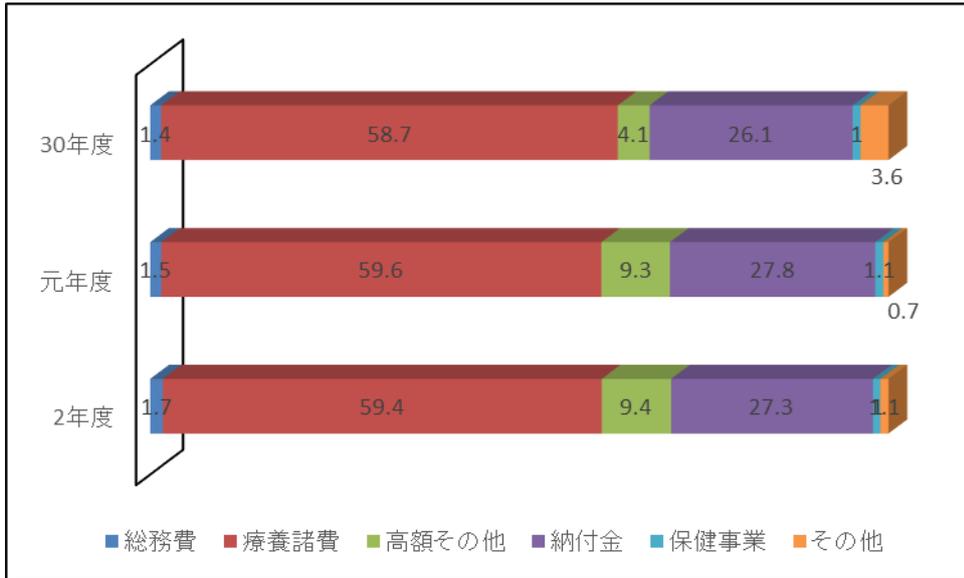


第5図 年度別収支構成比の推移（支出）

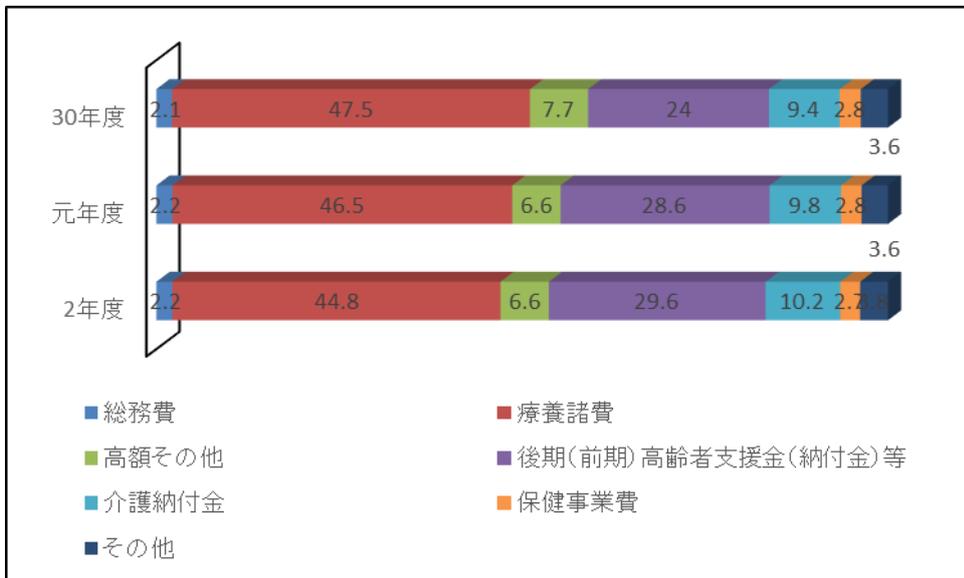


※30年度以降については、国民健康保険法が改正されたことに伴い収支構成が変わったため、市町と組合を分けて掲載します。

(市町)



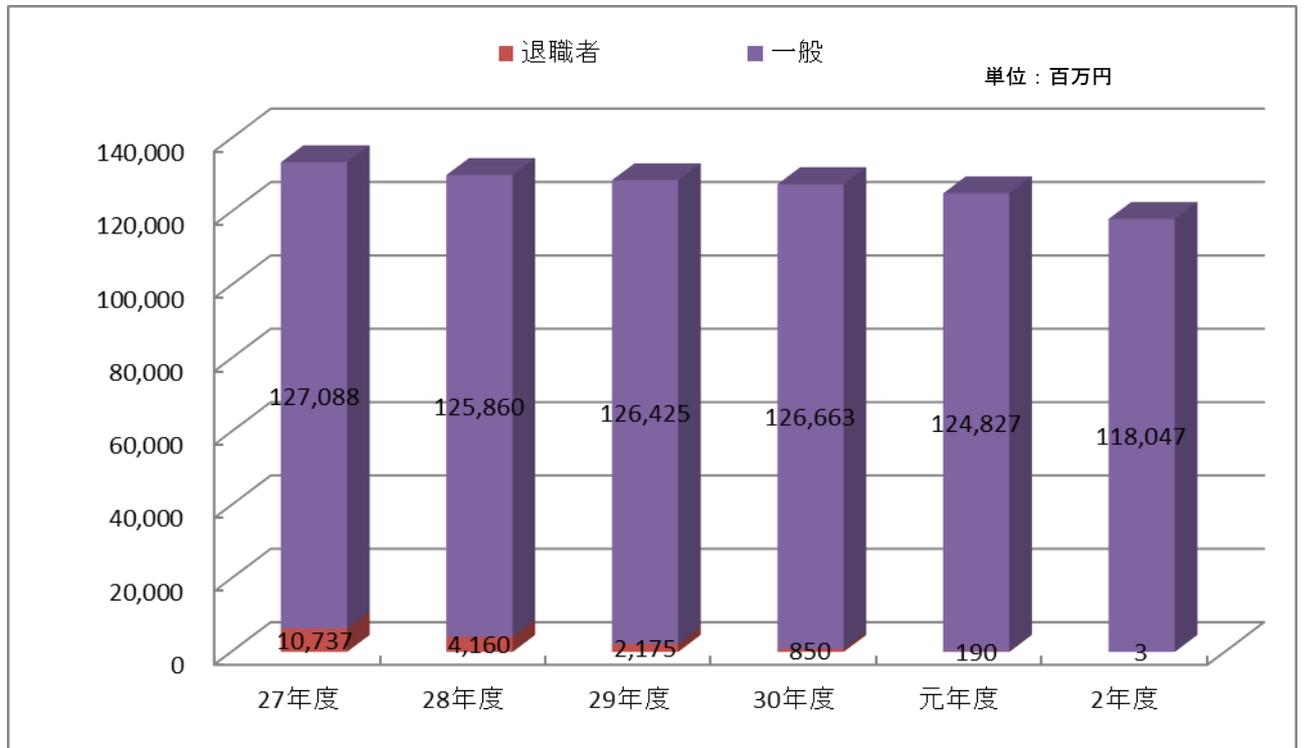
(組合)



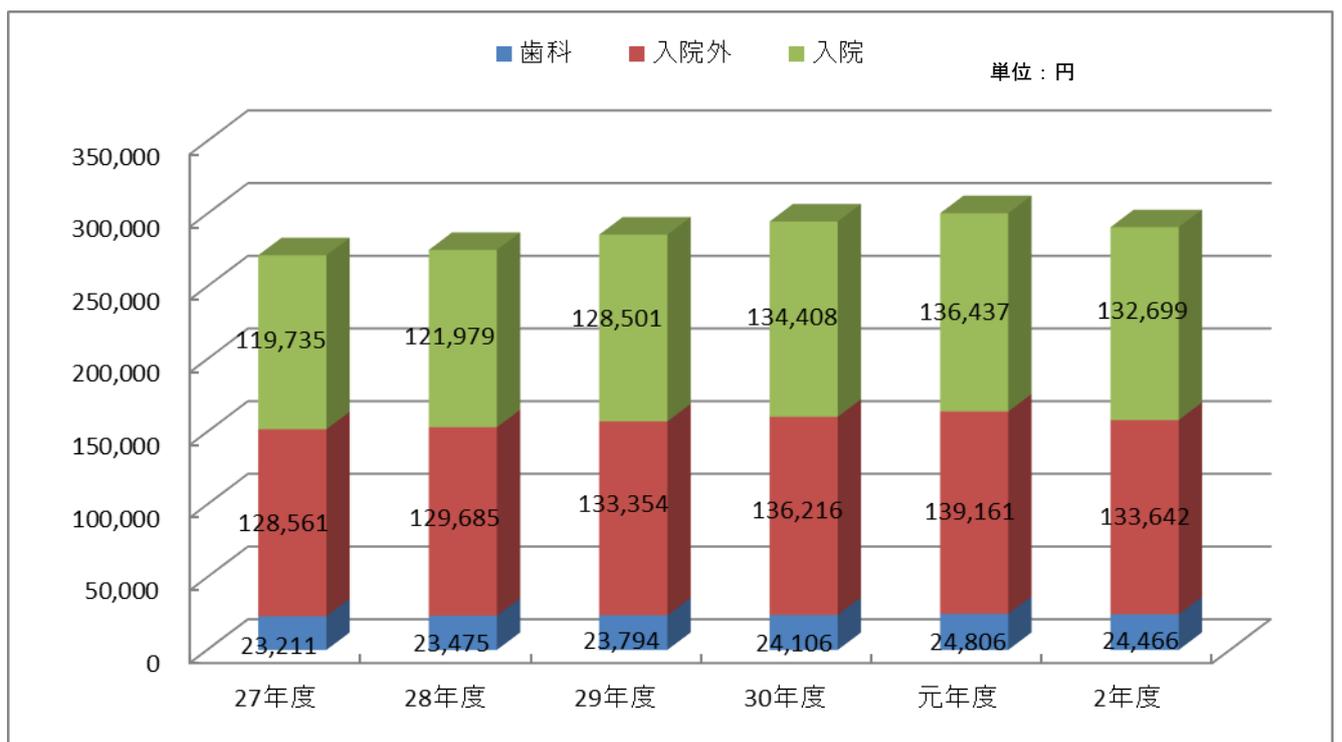
[3]令和2年度診療費の動向

令和2年度の国保診療費の総額は118,050百万円（対前年度比5.6%減）となっています。

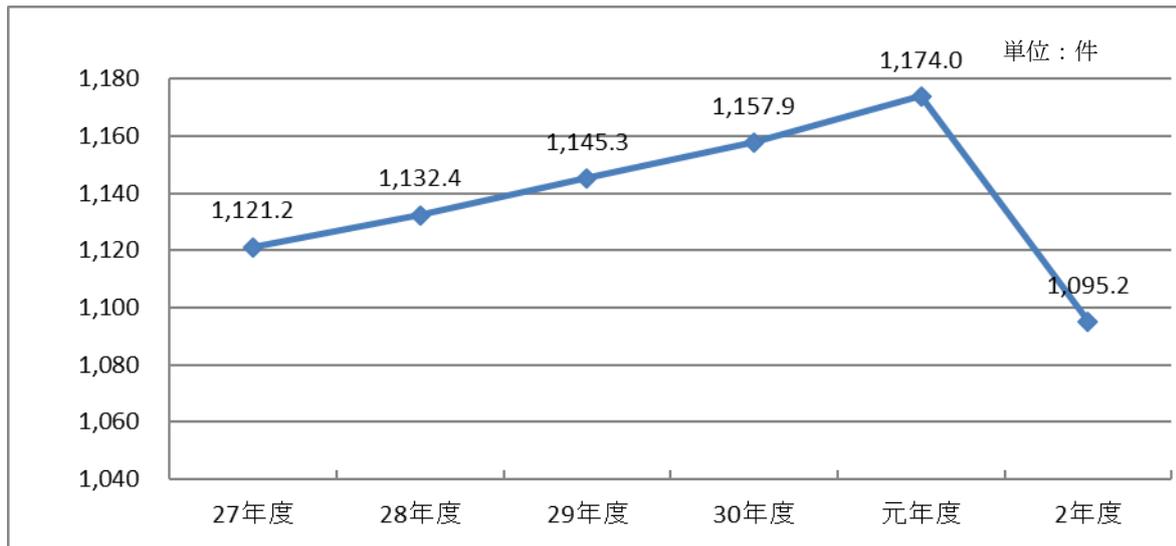
第6図 国民健康保険診療費の年度別推移



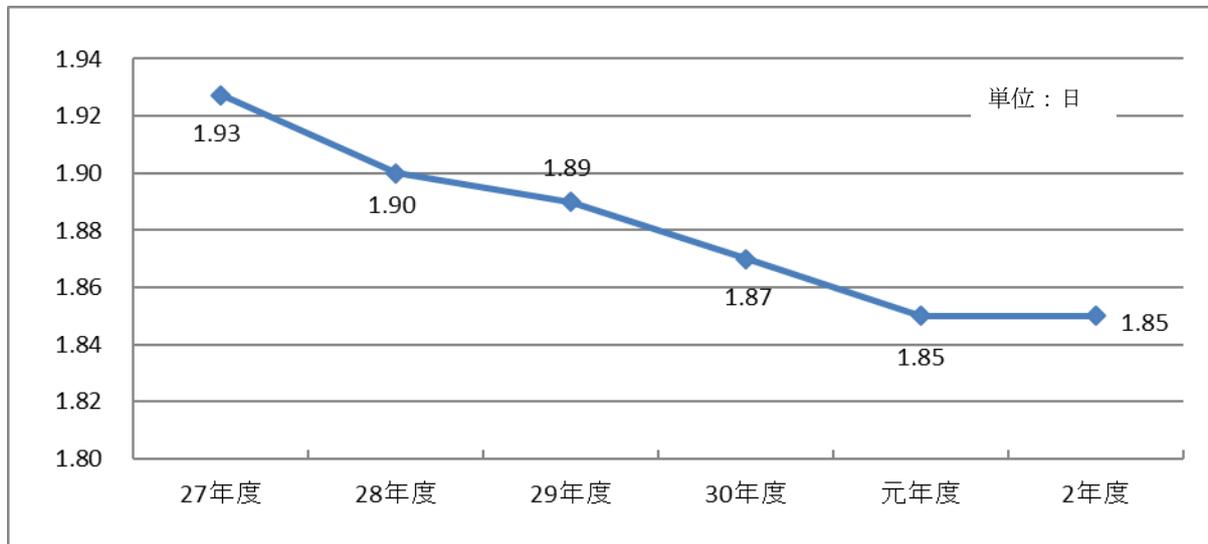
第7図 被保険者1人当たり診療費の年度推移



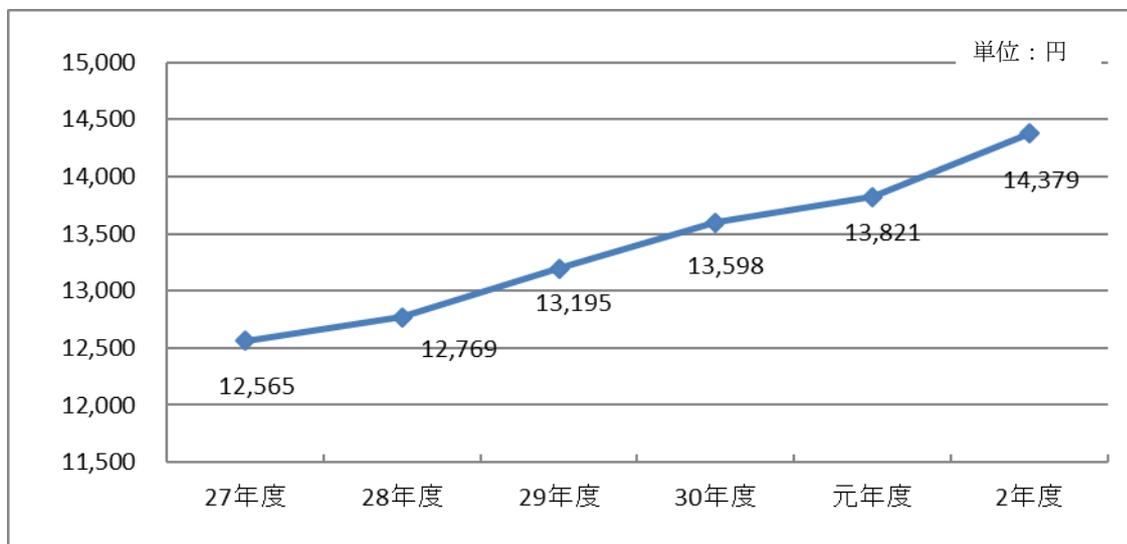
第 8 図 受診率（100 人あたり受診件数）の年度別推移



第 9 図 1 件当たり日数の年度別推移



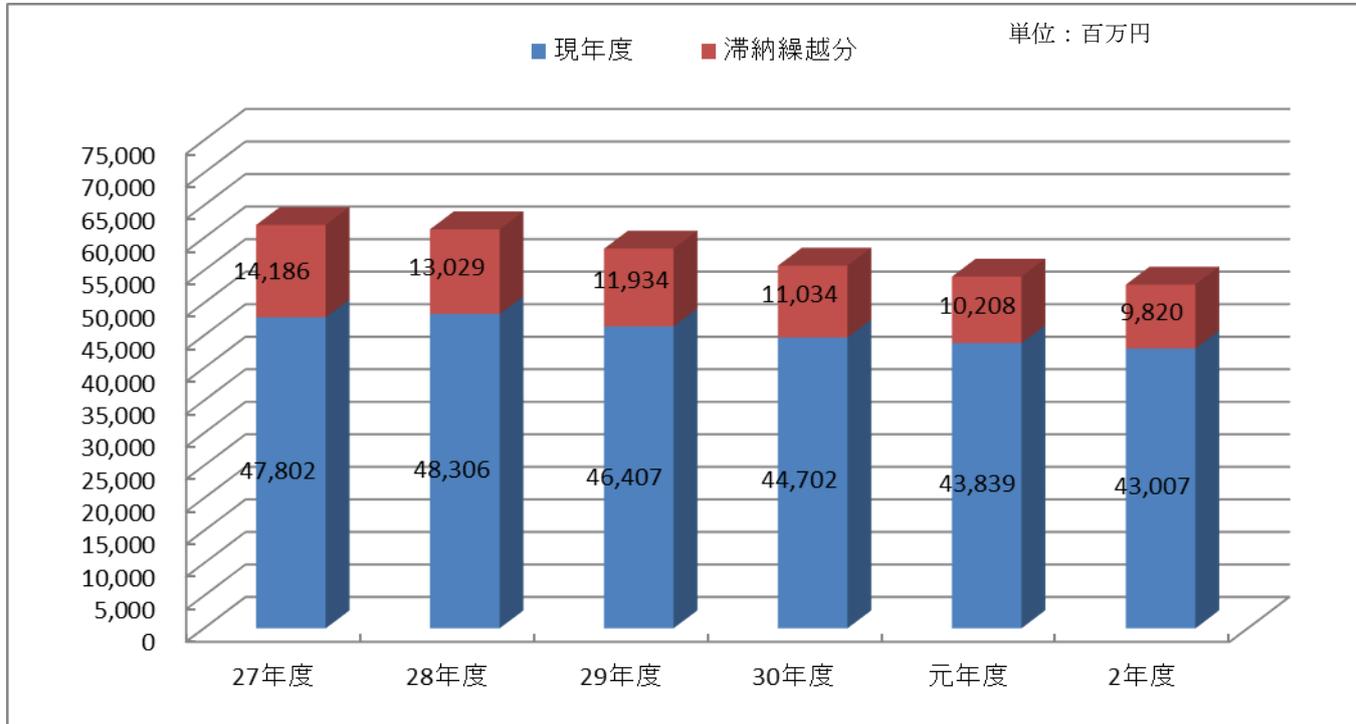
第 10 図 1 日あたり診療費の年度別推移



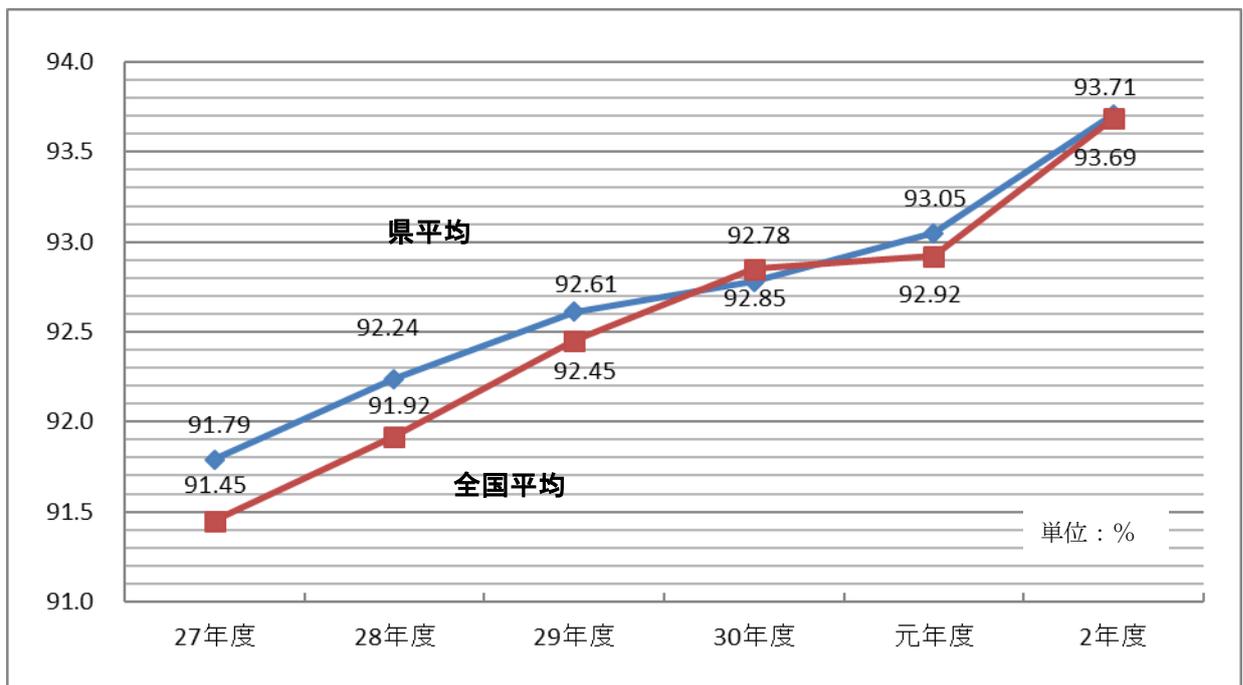
[4]令和2年度保険料(税)の状況

令和2年度における保険料(税)現年度分の調定額は43,007百万円(対前年度比1.9%減)、
 収納額は40,776百万円(対前年度比1.3%減)となっています。収納率の観点から見ると、
 市町平均で前年度と比較して0.66ポイント上昇の93.71%となっています。

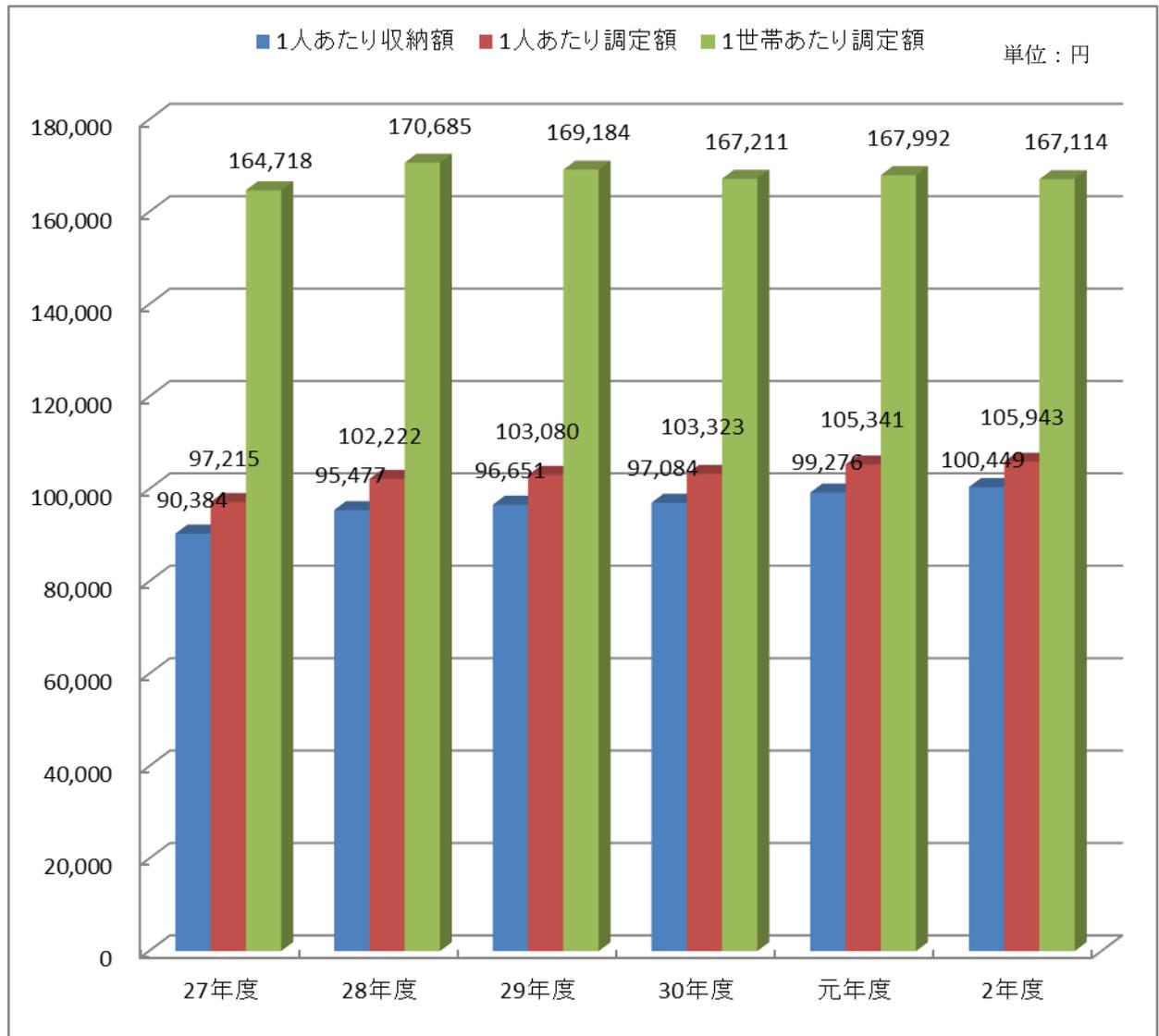
第11図 国民健康保険料(税)調定額の年度別推移



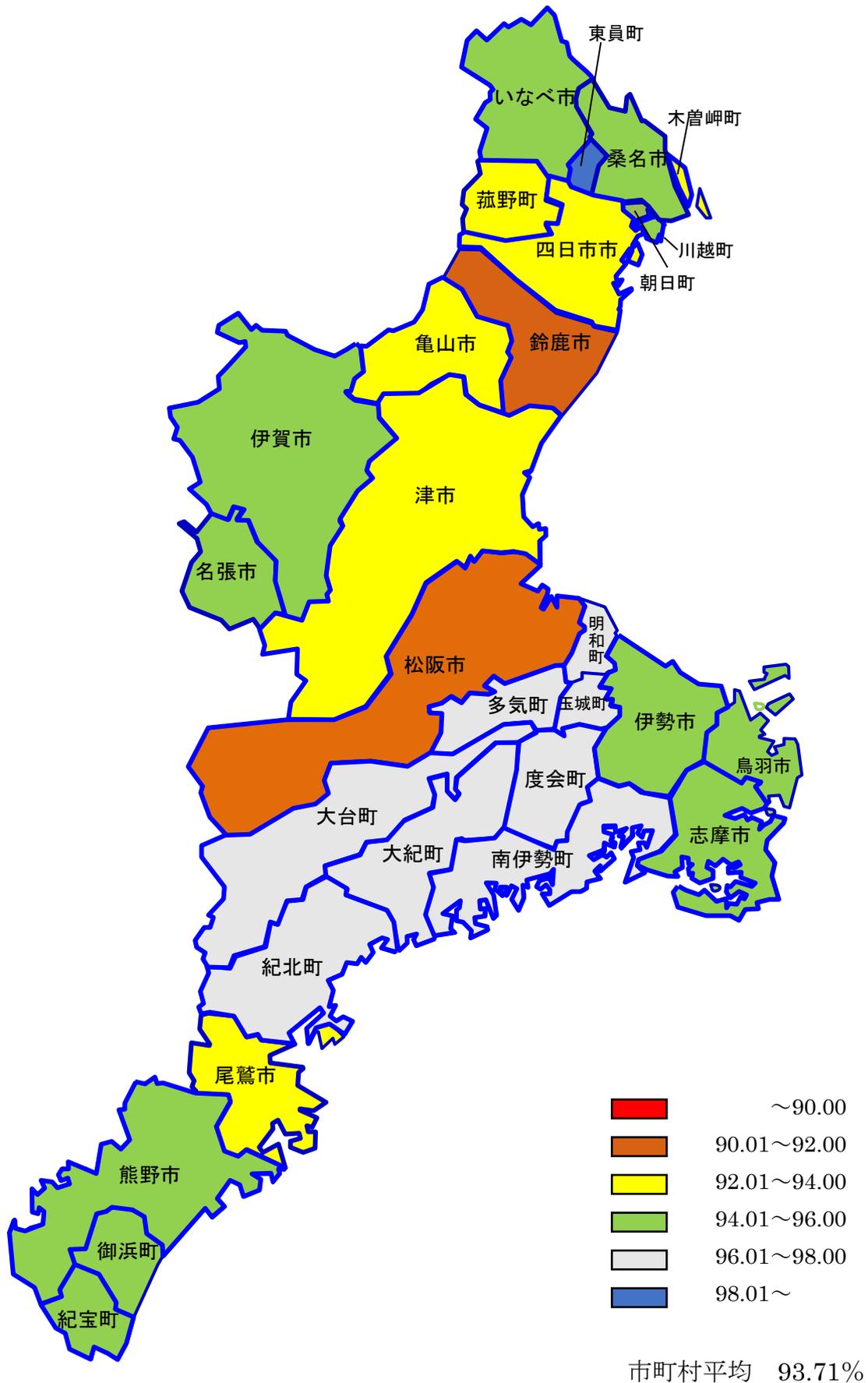
第12図 国民健康保険料(税)収納率の推移(市町・現年分)



第13図 年度別被保険者一人当たり保険料（税）調定額、収納額及び一世帯あたり調定額



第 14 図 令和 2 年度保険料(税)収納率(市町・現年度分)



第 15 図 令和 2 年度市町別地域差指数

